

令和4年度 第5回小平市公民館運営審議会 会議要録

- 1 開催日時 令和5年1月10日(火) 14:00～16:00
- 2 開催場所 小平市中央公民館 講座室2
- 3 出席者 小平市公民館運営審議会委員 11名 (Zoom参加者5名含む)
事務局 中央公民館長、館長補佐兼事業担当係長、管理担当係長
分館担当係長 9名
- 4 傍聴者 2名
- 5 配布資料 (1) 令和4年度小平市公民館定期講座等一覧表・・・・・・・・・・資料1
(2) 令和4年度東京都公民館連絡協議会 職員部会 研修報告・・・・・・・・資料2
(3) 令和4年度東京都公民館連絡協議会 委員部会 研修報告・・・・・・・・資料3
(4) 令和5年度小平市公民館事業計画の概要(案)・・・・・・・・・・資料4
(5) 審議会研修会 公開講演会報告・・・・・・・・・・資料5
(6) 令和4年度第4回小平市公民館運営審議会 会議要録・・・・・・・・資料6
- 6 次第 (1) 館長報告
(2) 令和4年度 小平市公民館定期講座について
(3) 令和4年度 東京都公民館連絡協議会について
①職員部会について
②委員部会について
③研究大会について
(4) 令和5年度公民館事業計画の概要(案)について
(5) その他

会議の概要

1 館長報告

- (1) 「公共施設マネジメント」の状況について

「中央エリアの整備に関する説明会・ワークショップ」

1回目:1月28日(土) 9:10～11:45 福祉会館市民ホール

2回目：2月7日（火）13:10～15:45 中央公民館ホール

いずれも事前申込となっており、申し込み多数の場合は抽選となっているが、委員の皆様には、時間の許す限り、ご参加いただきたい。

また、1月27日（金）14時～20時、28日（土）9時～16時まで、小川西町公民館ホールにおいて、小川西公共床のオープンハウスが開催される。こちらも委員の皆さまには、時間の許す限り、ご参加いただきたい。

2 令和4年度 小平市公民館定期講座について

事務局より資料1について説明した。

（質疑応答）

会 長 鈴木公民館まつりの報告をお願いしたい。

鈴木公民館 306名の方にお越しいただいた。音楽会の参加が多かった。コロナ前と比べると少ないが、参加サークルの成果発表はできたと思う。こういった形で少しずつサークルの参加を促しつつ継続していきたい。

会 長 津田公民館まつりの報告もお願いしたい。

津田公民館 来場者は、557名である。従来に比べて飲食に関するブース、お茶席は未実施、その他の部分については、コロナ以前の状態を継続して実施できたのではないかと考えている。一部の事業を省略したことによってスペース的に余裕を持って配置ができたので、今までよりも準備の負担を軽くできないかという工夫をこらして実施した。アンケートにおいても各サークルから「良かったのではないかと」との声をたくさんいただいている。また、来年度以降どこまで規模を復活させるかということもあるが、その部分とみなさんの準備の負担の部分を検討しながら、来年度以降進めていければと思っている。

田尻委員 花小金井北公民館のジュニア講座「たのしく英語であそぼう」について、定員が16名のところに応募が45名あった。今、小学校から英語の授業が始まっているし、親は未就学のうちから英語教室を考えている。親でも子どもでも、外国の言葉に親しんでいくものの1つとしてこのような講座がもっとあるといい。もっと大きい意味での日本語以外の言葉に興味をもって、日本語に興味を持ち、きれいな日本語をしゃべる子どもが増えてほしいと思った。

古家委員 花小金井南公民館の健康づくり講座「体を動かし痛みを解消～バランスボール、ヨガ、関

節トレーニング入門～」は、和室で15名だと多いと思う。結構狭いと思うが、感染対策は大丈夫か。

事務局 講師が実際に会場を見て大丈夫とのことだった。換気ができて15名定員とした。応募が多かったので、2講座を同時に実施する方法とした。

会長 実際に使用していて和室で15名くらいでもサークルが気を付けて活動しているので大丈夫ということだと思う。

久米委員 来年の事業計画案での推進事項の1つに「コミュニティの情勢を見据えた講座の企画に努める」とあって具体的にサークル化を推進すると書かれている。今年のサークル化は、少ない気がするがどうだろう。

会長 子育て支援講座はサークル化が進んでいると思う。若いお母さんたちが、講座終了後もつながっていたいということなのかと思っている。事業企画委員会の企画は、サークル化につなげていくようなものだったのか。

季高館長 今年度、推進事項として掲げたものは、今年度の事業企画委員会で検討して来年度講座を実施するにあたりサークル化を意識したものをお願いしている。今後、1月以降の講座によっても状況は変わってくるが、この状況でいけば今年度も期待できている。

久米委員 中央公民館の地域支援講座「鈴木遺跡が国の史跡に～小平の財産について詳しく知ろう～」の講座では、具体的にはまだ進んでいないが、5人ほど手をあげてサークル化を進めている。サークル化で難しいのが、講師でどのような方を呼ぶのかということと、講座では十分な講師料を払って先生を招くが、サークル講師料を支払うとなると5～6人の人数では、講師料を負担するのが大変だということ。サークル化を推進するなら、もうちょっと考えてほしいということが受講生の希望である。

季高館長 できる限りサークル化の際により多くの方にご参加いただけるようにつとめていきたいと思うが、仮に少人数であればほかでも活動されている既存のサークルに合併することも勧めている。

津田公民館 津田公民館では、コロナになって受講生が少ないことから、サークル化する際は落選者に声掛けするほか、ポスターを作成して、会員を募って人数を増やすということも支援策として取り組んでいる。この前のサークル化では、講座終了後5人しかいなかったが、そのように募集をかけ、10人でサークルを始めている。

上原委員 俳句のサークルを20年しているが、会費の問題があり、熱意があってもいいリーダーがいることが大事である。これから団塊の世代が入ってくると何をしたらいいかわからない人がいる。それをどうやって繋いでいくかということが我々の仕事だと思っている。そのようにバックアップをしたり募集するにあたって、もっと知恵を出してほしい。市報の隅に小さい字で書いてあるようなものでなく、「公民館が楽しい」という記事を載せてほしい。そのような意味でまだ、環境が整っていない。

久米委員 「公民館だより」を充実させたらどうか。3か月に1回から回数を増やしたらどうか。いろいろなサークルの紹介を載せたら効果があると思う。

細江委員 花小金井南公民館の文化・教養講座「外国人との交流」は調整中となっているが、市報2/5号掲載予定で大丈夫か。また、津田公民館の地域支援講座「子ども食堂ってどんなところ」は、大変よかったと思う。

事務局 花小金井南公民館に外国人が継続して来ることができないか、とのご提案に対して、企画委員の方に運営にも携わっていただけてみなさんで考えていきましょう、という機会にしていきたい。

長澤委員 「子ども食堂ってどんなところ」はどのようなプログラムか。

津田公民館 プログラムは1回目に社会福祉協議会の職員が子ども食堂を中心とした小平市の居場所全般について、2回目以降は2つの子ども食堂に協力いただき1回は座学で子ども食堂の成り立ちや運営など、もう1回はその子ども食堂が実際に運営しているところに受講者の方も入って体験していただく企画とした。

長澤委員 14人の参加者の内訳は。

津田公民館 全員女性だった。年齢に関してはシニア世代と呼ばれる方が大半だった。共働きの現役世代の方が2~3名いた。ご夫婦で興味をもっているのがタイミングが合えば一緒に参加したかったとの声があった。

鈴木委員 先ほどのサークル化の話だが、講座には、必ず目立つ人がいると思うので、その方に声掛けをするのはどうか。また、定員の変更について教えてもらいたい。

季高館長 1月から基本的な感染対策を守ってご利用くださいと変更した。少しずつ定員数を伸ばせ

るようにしていきたい。

堀内委員 上宿公民館の ZOOM 講座があるのがよかった。ZOOM の機器は分館に設置していてすぐに使用できるのか、持ち回りで分館を移動しているのか。

上宿公民館 中央公民館の機器を借りて中央公民館で使用している。理由は ZOOM のライセンスの関係になる。

堀内委員 働き出して平日の昼間の講座はあきらめる人が多いので、今後はオンデマンドで見れるようにしてほしい。

3 令和 4 年度 東京都公民館連絡協議会について

職員部会については、資料 2 のとおり。

委員部会については、委員より資料 3 について説明した。

研究大会については、職員より説明した。

191 名応募者が全員第 1 希望で参加できる。

4 令和 5 年度公民館事業計画の概要（案）について

資料 4 参照。（基本方針変更なし、推進事項 1、2、4、8、10、12 に変更あり）

（質疑応答）

久米委員 推進事項 12 の Wi-Fi について、次にどこの館に入れるか予定はあるか。

季高館長 まずは各館にポケット Wi-Fi を導入して、利用者にもご利用いただく方向で考えている。

勝谷会長 推進事項 2 の高校生との交流について、高校生事業企画委員会はどの程度進んでいるか。

事務局 お披露目はオール公民館まつりを予定している。マゼンタスターについての講演、バッチの工作を予定している。また、来年度地域清掃をしたいということで地域の学びを地域の方と交流を図りながら、清掃をしたいという話しが出ている。どういったところとタイアップしていくか調整している。学校数を徐々に増やしていきたい。

細江委員 環境政策課が市内一斉清掃を実施していて、中央公園近辺で白梅の清修中高一貫の生徒が 4 チーム位に分かれて参加している。すでにそのよう事例があるので、連携について検討していただきたい。

- 事務局 地域のことを学びながら行うので観光まちづくり協会と相談している。道具の手配があるので環境政策課にも相談をしながら具体的にどのように進めていくか検討しているところである。
- 多田委員 推進事項9のなかまちテラスを活かした事業の実施について、LiNK S講座やティーンズ委員会など、活発な事業が実施されている。小平市の西地区は、小・中学生が行くには遠い。このような事業は、子どもたちが喜ぶと思うので西地区でも考えてもらいたい。
- 季高館長 今、公共施設マネジメントで小川の公共床について、検討している。複合館としては、なかまちテラスを参考にすることになるが、そのようなご意見があったことは会議の方に伝えていく。
- 古家委員 推進事項14の公共施設マネジメントについて、運営体制についてはどのような方向性で考えているか。公民館が指定管理になるのか、直営のままなのか。また、推進事項15の利用者負担の見直しについてもどうなっているか。計画ができてしまってから知らされても困るので進捗状況を教えてほしい。
- 季高館長 公共施設マネジメントについて、中央、小川、花小金井北公民館の複合化についての運営体制は個別に検討している。公民館としては、全て直営で運営することを前提に考えているが、花小金井北公民館についても、指定管理者の話が出てくると思う。利用者負担の見直しについて、令和4年度は全く進んでいない状態である。情報については、随時、審議会委員には伝えていくつもりである。
- 長澤委員 小平市は、推進事項1で自主サークル化という公民館として大事なことをしている。また、公共施設マネジメントについては、複合化されても、それぞれの条例に基づいて施設の役割があるので、整備をしていけばいいと思う。
- 久米委員 指定管理者制度や利用料については、どこで決まるか。
- 季高館長 市長提案がされて、市議会での議決だと思う。
- 長澤委員 まず、教育委員会で公民館条例の改正案が通ってから議会に送られ、議決される。そこで、公民館運営審議会での議論が大事になる。条例改正案の議決の際には、市民非公開の自治体も多い。

勝谷会長 公民館運営審議会での議論が大事になるということで、これからさらに委員として学習していくことが大事だと思うので皆さんよろしくお願いします。

5 その他

- ・自主研修会講演会（42名参加、28名アンケート提出）資料5

海老名委員 自主研修会講演会のアンケートについて、持ち帰って記入してもらいたいといういろいろなご意見が伺えるので、考慮してはどうか。なかまちテラスLiNK Sの全体会に参加した。外で集合する講座があったが、遅れてくる人のために余分な人員をとの声があった。12月18日小平市中学校生徒美術作品展が中央公民館であった。中学生など普段公民館に来ないので、このようなイベントの時に公民館についての分かりやすい資料を持ち帰ってもらいたい。あるいは、小平の公民館についてのビデオを作って流すなど、積極的に取り組んだらどうか。

堀内委員 秋に学芸大の学生がアンケートを実施していた。大学生で社会教育を学んで、公民館について考えてくれていることに目から鱗だった。このような学生の方達と連携して公民館を考える機会を持てるといいと思った。

- ・自主研修会（2月14日）事業企画委員・公民連との懇談会
各館の事業企画委員に話しを聞いて、グループごとに意見交換をする予定。

次回は、3月14日（火）午後2時より、花小金井南公民館にて開催する。